

きらめき活動助成事業助成金交付申請書
【自立支援「ゆめ」プログラム】

記入月日

令和 6 年 3 月 20 日

公益財団法人山口きらめき財団
理事長 様

所在地 〒 753-0000
〇〇市××町12-34
団体名 きらめきサポート会
代表者職氏名 会長 山口 陽子

押印は必要ありません

きらめき活動助成事業助成金の交付を受けたいので、きらめき活動助成事業助成金交付要綱第8条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

全ての書類がそろっているかを確認後、○をつけてください

1 申請する事業の名称	子育て支援スタッフ育成		事業
2 助成金申請額	135,000	円	※上限は15万円
3 添付書類	(1) 団体概要書 (別紙1) [<input type="radio"/>] (2) 事業計画書 (別紙2) [<input type="radio"/>] (3) 事業収支予算書 (別紙3) [<input type="radio"/>] (4) 令和6年度の団体全体の収支予算書 ※ (3) とは別に団体独自で作成している書類 [<input type="radio"/>] (5) 会員・役員名簿 (現在のもの) [<input type="radio"/>] (6) 組織の運営に関する規則 (定款・規約・会則等) [<input type="radio"/>] (7) その他申請に必要なもの [<input type="radio"/>]		

※揃っているかを確認し、[]に○を付けてください

<申請事業に関する他機関・団体への補助金・助成金の申請状況>

機関・団体名	★★記念▲×財団
助成事業名・金額	〇〇助成金20,000円 (令和5年12月申請/採否未定)

今回申請する事業に対して他の補助金・助成金を申請している場合は、現在申請中、今後申請予定を含め全てを記入してください。

<事務担当者連絡先> ※日中必ず連絡が取れる箇所や携帯電話の番号を記入してください

住所	〒 753-0001 ▲〇市××町45-67		
職氏名	役職 (事務局長)	氏名 (広島 太郎)	
TEL	090-XXXX-1234	FAX	083-XXX-4567
メールアドレス	info@kirameki-s.★★.jp		

日中連絡がとれる番号を!

問合せはメールを中心に行いますので必ず記入してください。

団 体 概 要 書

ふりがな	きらめきさぽーとかい	ふりがな	やまぐち ようこ
団 体 名	きらめきサポート会	18~30歳までの若者が過半数を占め、若者が主体となって活動している団体は優先的に支援します	会長 山陽子
団体所在地	〒 753-0000 〇〇市××町12-34		
設立年月日	令和3年8月1日	会 員 数	35人 うち18歳から30歳まで 25人
団 体 の 設 立 趣 旨 や 活 動 目 的	団体の規約や会則等に記載されている活動の趣旨や目的を記入してください。	活動分野 ※該当する活動分野に全て☑を付けてください。	☐ 療養または福祉教育 ☐ 中山間地域づくり ☐ 観光振興 ☐ 学術、文化、芸術、スポーツ ☐ 環境保全 ☐ 災害救援・防災 ☐ 地域安全 ☐ 人権擁護、平和の推進 ☐ 国際交流・国際協力 ☐ 男女共同参画 ☑ 子どもの健全育成 ☐ 情報化・科学技術 ☐ 経済活動、職業能力開発 ☐ その他
活 動 地 域	活動の拠点や活動の対象地域を記入してください		
3 年 間 の 主 な 活 動	令 和 3 年 度	助成事業に申請する以外の活動についても簡条書きで分かりやすく記入してください 設立前の年度の欄は空欄としてください	
		団体の事業規模（事業費総額）	円
	令 和 4 年 度	事業費の総額を記入してください	
		団体の事業規模（事業費総額）	円
	令 和 5 年 度		
		団体の事業規模（事業費総額見込）	円
令 和 6 年 度 以 降 の 活 動 計 画	事業費の見込み額を記入してください		

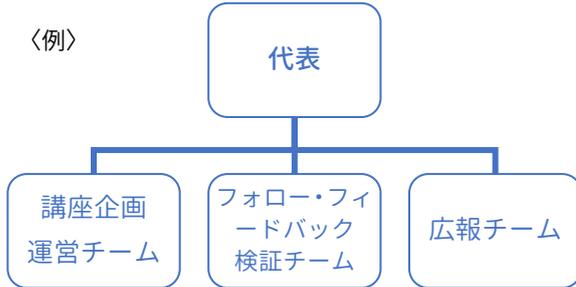
※活動実績、活動計画には、助成事業に申請しようとする事業以外のものも含め、団体の中心的活动を記入してください。活動実績がない場合には空欄としてください。令和6年度以降については予定を記入してください。

事業計画書

申請する事業の名称	子育て支援スタッフ育成 事業
立ち上げや自立への課題と取組	<p>◆立ち上げや自立に際しての課題</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="color: red;">団体の立ち上げや、今後活動を軌道にのせていくために課題・問題となっていること等を記入してください。</p> <p>例) ～～の理由からスタッフのスキルが不足している、立ち上げたばかりで団体や活動の認知度が低い等</p> </div>
	<p>◆課題の解決に向けた取組の方向性</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="color: red;">前述の課題を解決するため、助成金を活用してどのような取組を行うのか、大まかな方向性を記入してください。</p> <p>例) 年間5回のスタッフ向け研修会を開催し、子育て支援の人材のスキルアップを図る</p> </div>
事業の実施期間	令和 6 年 4 月 1 日～ 令和 7 年 1 月 31 日
事業の概要	※いつ・どこで・何を・どのような方法で行うかを具体的に記入
月	実施する内容・方法 (実施場所、参加人数等も記入)
6 月上旬	<p>◆第1回「アサーティブ・コミュニケーション(※)」講座</p> <p>講師：〇〇 〇〇先生(××大学▲▲部 教授)</p> <p>※アサーティブ・コミュニケーション・・・相手を尊重しながら適切な方法で自分の意見や考えを、素直に表現するコミュニケーション方法</p> <p>方法：講座のあとグループに分かれて実践/希望すれば地域の方も参加可能</p>
7 月上旬	<p>◆第2回「救急救命」講座</p> <p>講師：〇〇 〇〇氏(××消防署)</p> <p>方法：～～</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="color: red;">専門用語等には注釈を入れてください。箇条書きで分かりやすく記入してください。</p> </div>
9 月上旬	<p>◆第3回 アナログゲーム(昔遊び・ボードゲーム等)体験講座</p> <p>講師：〇〇 〇〇氏(〇〇児童館主任児童員)</p> <p>方法：～～</p>
10 月上旬	<p>◆第4回 CAP 大人ワークショップ</p> <p>講師：〇〇 〇〇氏(CAP×× 代表)</p> <p>方法：～～</p>
12 月上旬	<p>◆第5回 外遊びメニューの開発、見守りと応急措置講座</p> <p>講師：〇〇 〇〇氏(子どもと遊ぼう○▶グループ 指導者)</p> <p>方法：～～</p> <p>対象：当会スタッフ〇〇人/希望により地域住民も 会場：××地域支援センター</p>

事業の実施体制

(事業をどのような体制で実施するのか、団体内部の役割分担等を記入)



図を入れる等して、団体内部の構成や役割分担を分かりやすく記入してください。

事業実施により見込まれる成果

(団体の立ち上げや自立にどのくらいつながるかを記入)

団体の立ち上げ、自立、今後の活動を軌道にのせるために実施した本事業が、今後の団体にとってどのような効果・成果を残せるかを記入してください。(現時点での見込みで結構です)

今後の展望

(助成事業終了後の会の運営や活動の展開等、今後の予定を記入)

実施した事業の成果やノウハウ等を活かして、本事業を今後どのように展開していくかを記入してください。
数年間の活動計画がある場合には今後の計画を記入してください。

団体の立ち上げや自立に際して、申請した事業以外に必要な情報や支援

本事業の他に、団体の立ち上げ、自立に際して学んでみたいことや知りたいこと、相談したいこと等があれば記入してください。
必要に応じて、当財団から専門のアドバイザーや講師を無料で派遣します。

このことについて財団からの講師派遣の希望がありますか

ある ・ ない

(別紙3)

事業収支予算書

(1) 収入

(単位：円)

科目	予算額	内 訳	
		内容	積算根拠
① 当財団助成金	125,000 円	きらめき活動助成事業助成金 (⑧×2/3) ※千円未満は切捨	
② 他機関・団体からの補助金・助成金	20,000 円	★★記念▲×財団	188,000 円×2/3 =125,333.333
③ 寄付金・協賛金	10,000 円	株式会社○×から寄付金として	
④ 広告料			
⑤ 自己負担金	42,500 円	バザー 会費	
⑥ その他			
⑦ 入場料等収入			
⑧ プログラム売上等収入			
収入合計 (A)	197,500 円		

他団体からの補助金・助成金については、採否が不明な場合も、この欄に記入してください

「内容」欄には、経費の明細項目を、「積算根拠」欄には、単価×員数・回数・個数等をできるだけ分かりやすく記入してください。
5万円以上の物品を購入する場合には、見積書や明細の分かる価格表等を添付してください。

(2) 支出

科目	予算額	内 訳	
		内容	積算根拠
⑨ 謝 金	100,000 円	講師謝金	@20,000 円×5 人
⑩ 旅 費	15,000 円	講師旅費	@3,000 円×5 人
⑪ 消耗品費	10,000 円	講座資料用紙	5,000 円
		ワークショップ 用消耗品	5,000 円
⑫ 印刷費・ 広告宣伝費	8,500 円	資料印刷代	@10 円×10P×5 回×15 人
		打合せ等資料印刷・礼状等	1,000 円
⑬ 備品費	20,000 円	ボードゲーム	@5,000 円×4 機 (内容・見積添付) ※研修で使用すると共に今後の支援活動の中で子どもと一緒に活用
⑭ 通信運搬費	3,000 円	講師への連絡	@84 円×2 回×5 人
		資料送付	@140 円×2 回×5 人+予備
⑮ 会議費	6,500 円	講師昼食・お茶	@1,000 円×5 人、150 円×5 人×2 回
⑯ 使用料・賃借料	20,000 円	会場使用料	@3,500 円×5 回
		冷暖房使用料	@500 円×5 回
⑰ 設営費・舞台費			
⑱ その他の経費	5,000 円	振込手数料	@300 円×5 回
		保険料	@200 円×1 回×16 人+予備
助成対象となる支出計⑧	188,000 円		
助成対象外支出計⑨	9,500 円	会員打合せ旅費 1,500 円×5 回 (7,500)、茶菓子 (2,000)	
支出合計 (B+C)	197,500 円	※収入合計と支出合計は一致すること	